

会員ひろば

Pla-made (株) プラ・メイド

SDGs

Sustainable Development Goals



代表取締役 鷲見 充啓
 住 所 伊丹市森本8-94-2
 電話番号 072-744-1105
 休業日 土・日

会社HP



プラスチック用金型・省力化装置製作で想いを形に ~未来を紡ぐ子供たちと考える今~



沿革

金型製造からプラスチック成形、成形後の加工から検査まで全ての問題を解決したい。良いものをいち早く届け、消費者のQOL※向上し、社会貢献に繋がりたい。そのような想いから、1998年の創業に至る。2014年には伊丹市へ本社を移転し、2023年には市内で初となる[ひょうご産業SDGs推進宣言企業]として認定を受けた。

創業当時からある『共栄共存』をモットーに顧客、社員と共に成長している。

※QOL(クオリティ・オブ・ライフ)=生活の質や生命の質、人生の質などを意味する言葉

業務内容

主要事業はプラスチック製品の金型製作であり、射出とブローの2種類が作れる強みがある。製造から修理・改良まで全ての工程を請け負うことができ、可能な範囲であれば急な修正にも応じるといふ。オーダーメイドの製品がほとんどで、お客様の『形にしたい!』を共に作り上げている。自動車の空調・内燃から仮設トイレの扉、小さなものでは医療用器具の製作の実績をもつ。最近ではAIを駆使した画像検査機などの製作も行っている。

念願のISO9001を再度取得に成功

ISO9001とは、国際標準化機構 (ISO) が定める品質マネジメントシステム (QMS) に関する規格のことで、初めてISOを取得したのは今から20年前。あまりにもタフな管理を強いられ疲弊し、一度はISOの維持を断念することに…。その後、「一人ひとりが骨太になること」を目標に、製造部を一つのチームに再編するなど、一つずつやるべきことを明確にしていった。

その結果、2024年に再取得し、今では社員全員がISOの内部監査員の認定を受けるまでに至った。

未来へ一歩

僕たちのSDGs STORY



二十余年、愚直に歩み続けてきた結果、「職人力」ともいふべき技術と知識・ノウハウを備えた企業に成長したと話す鷲見氏の言葉は力強い。そんな企業であるからこそ、将来の日本を支えるエンジニアを育てること、国内外問わず“技術”を絶やしてはいけないことの重要性を理解し、外国人技術者の受入れを始めた。

また金型製造工程やプラスチックについての理解を深めてもらえるよう小学生向けの工場見学会を開催するほか、金型製作企業として金属切削時に出る削りくずをリサイクルに出し、そこで得た金額の一部を工場見学会の費用にしている。

今後はインターン受入れや工場見学開催などを通じて、地域密着型企业として貢献していきたいとのこと。多様化する社会で子供たちが胸を張ってより輝ける未来へと繋ぐ一歩になりたいと終始笑顔で語った。



*本コーナーでご紹介を希望される会員事業所様は
 経営支援課までお気軽にご連絡ください (TEL. 072-775-1221)

会員ひろば一覧

